国語採点基準

(総点100点)

〔注意〕 1 この配点は、標準的な配点を示したものである。
2 定められた答えの欄に答えが書かれていないときは、点を与えない。
3 指示された答えと違う表現で答えの欄に記入されていても、正答と認められるものには、点を与える。
4 定められた数より多く答えたときは、点を与えない。
5 採点上の細部については、各学校の判断によるものとする。

問題		正答	配点
1	1 (1)	かいせい	2
	(2)	いさ(ましい)	2
	(3)	しゅうぜん	2
	(4)	いど(む)	2
	(5)	そち	2
	2 (1)	幹	2
	(2)	伝達	2
	(3)	朗(らか)	2
	(4)	典型	2
	(5)	候補	2
	3	ア	2
	4	エ	2
	5	ウ	2
	6	イ	2
	7	ウ	2
		30	
2	1	ゆえ	2
	2	エ	2
	3	(例)かたつむりを高い所から落とす[　　]という考え。	2
	4	ア	2
	5	イ	2
		10	
3	1	ウ	2
	2	心の深い部分	3
	3	ア	3
	4	(例)書物の交換により自らの体験した世界を見せあうことが、家族内での個人尊重や深い相互理解につながるから。	4
	5	エ	4
	6	イ	4
		20	
4	1	イ	2
	2	(例)売れ残りがあるのに売り切れたように見せかけること。	4
	3	ウ	3
	4	ア	3
	5	(例)工夫次第で柿鮨の新しい美味さが出せると思ったから。	4
	6	エ	4
		20	
5	(評価の観点) 1 形式 目的に応じた適切な叙述であるか。字数が条件に合っているか。 2 内容 テーマについて自分の考えとその理由が明確に表現されているか。話題が適切で説得力があるか。 3 表現・表記 文体に統一性や妥当性があるか。主述関係や係り受けなどが適切であるか。語句が適切に使用されているか。誤字・脱字がないか。 ※ これらの項目に照らし、各学校の実態に即して総合的に評価するものとする。		20